

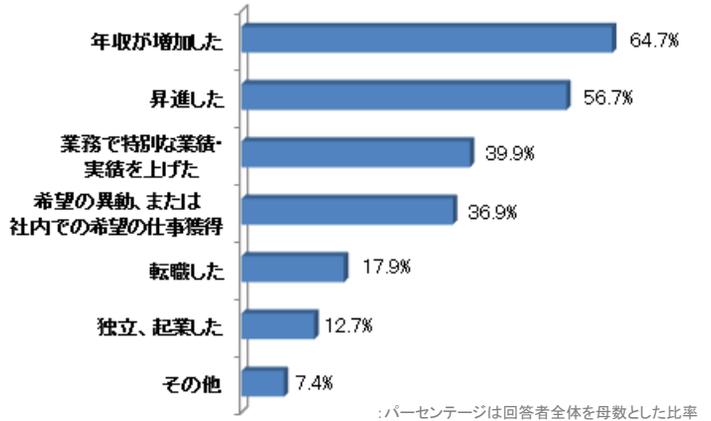
1. 卒業後のキャリアの変化は？

全体集計

● 処遇・キャリア上の変化



● 良い変化があった方の回答内訳（複数回答可）

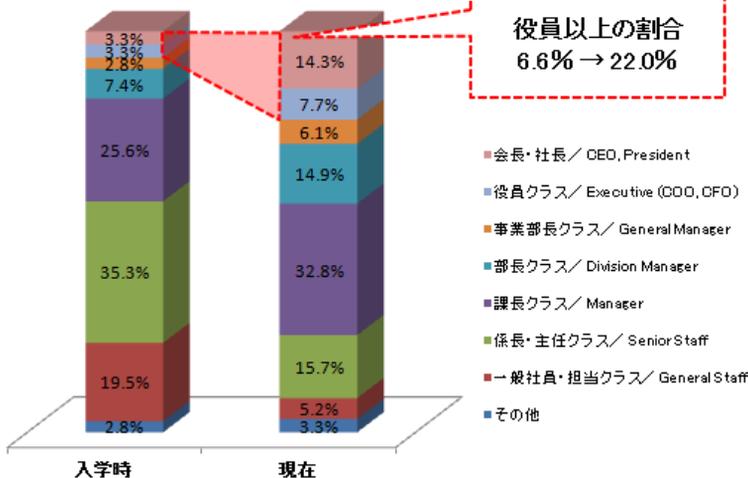


卒業生の90.1%が何らかのポジティブな変化を経験されており、起業した、昇進した、異動が実現した、年収が上がったなど希望のキャリアを実現された人も多い。

2. 年収、役職の変化は？

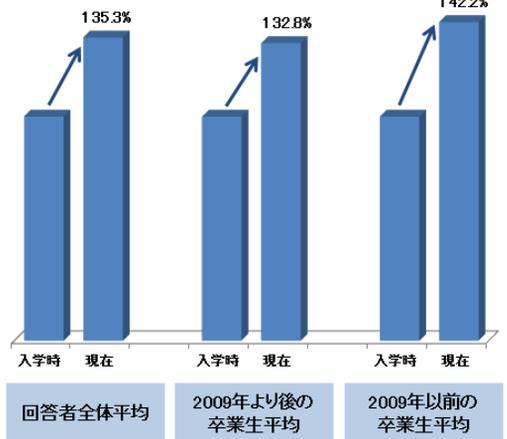
全体集計

● 入学時の役職と現在の役職の変化



入学時と比べ、全体的に、より上位の役職クラスの比率が高くなっている。特に役員クラス以上の割合は6.6%から22.0%に上昇。各企業において「創造と変革の志士」として活躍されている様子が伺える。

● 入学時の年収と現在の年収の変化率



：有効回答から算出 / 入学時の年収を100%とする

年収は回答者平均で35.3%の上昇、特に卒業から5年以上経過している2009年以前の卒業生については42.2%の上昇であった。

3. グロービスのMBAのキャリア変化への関与は？

全体集計



卒業生全体の9割の方がグロービスのMBAがキャリア変化に貢献したと答えている。ポジティブな変化を経験している方の大半が学んだことによるキャリア変化を実感されていると言える。

4. 卒業生の生の声から見る具体的な変化は？

具体的なキャリア変化は？

全体集計

カナダのIT企業の日本支社を新たに法人設立し、代表取締役役に就任した。

(ノースプレインズ株式会社 代表取締役社長 西村洋二郎さん 東京校2010年卒)

国内営業部門から本社の海外事業部門に異動し、医薬・食品用アミノ酸のグローバルマーケティングを担当し、課長昇格後、4名の部下を率いることになった。

(味の素株式会社 アミノ酸部マーケティンググループ 課長 江藤宜史さん 大阪校2011年卒)

グロービス在学中、会社の海外での成長を図るためのM&Aプロジェクトチームに抜擢された。そこで社内PJ運営・DDの実施・バリエーション・契約交渉から独占禁止法審査・PMIに至るまでのプロセスに関与し、1億ドルのM&A案件を成立させた。成立まで1年半、難しいポイントが多くあったが、グロービスでの学びがあり、そこで悩み考え抜いたことが糧となり、そのPJを先導して進めていくことができた。

(森脇琢さん 大阪校2012年卒)

転職し、不採算部門を2年目(1年前倒し)には黒字化しました。その実績が認められ、会社の経営そのものに意見具申できるようになり、経営陣と共に再生に取り組み、実際に業績を回復させ黒字化しました。もともと、この会社には再生する事を前提に入りました。自分が、そこで、グロービスで学んだ事を活用しどれだけ再生に貢献できるかという事を試してみたいと思っていたので、この事は、私にとって非常に大きな自信に繋がりました。現在は、更に権限が増えて、再生した事業の販売面でのマネジメントと共に、新規事業の立ち上げに携わり、財務、開発、企画、営業、サービスを巻き込み、この新規事業の舵取りを行うという二足のワラジを履いています。経営者でもなく、起業したわけでもありませんが、会社に所属する中間管理職という立場で、創造と変革の両方を経験できています。

(梶原圭三さん 名古屋校2010年卒)

2003年の創業から10年。市場環境が変化する中において自社の市場価値を維持しながら事業継続ができています。またグロービスで学び、普段から仕事で活用しているフレームワークを題材としたビジネス書を出版できたこと。

(株式会社スマイルマーケティング 代表取締役 高橋健三さん 大阪校2006年卒)

ベンチャー企業に転職し、全てが見える状態で真の経営に携わり、軌道に乗るまでの立ち上げの苦勞、喜びを体験している。

(ナノフoton株式会社 取締役 藤原健吾さん 大阪校2009年卒)

社内での昇進・実績・異動、転職、独立・起業など、学んだ成果を実務で発揮し評価されている例や希望のキャリアを実現されている例が多数あがった。

課題を発見する力。そしてそれに対して思考停止せず考え続ける力がついた。周りを説得するためのプレゼン力が上がったので周囲を巻き込んで大きなプロジェクトをゼロから作り上げることができた。

(株式会社共和 札幌営業所 所長 白川雄一郎さん 大阪校2010年卒)

”企業家リーダーシップ”で私の任務を定義し宣言したことが実績の大きな足掛かりとなっています。また自分の考えを発表するにあたり”クリティカル・シンキング”や”ビジネス・プレゼンテーション”で得た学びは非常に役に立っています。また”企業の理念と社会的価値”で自社の社会活動を整理したことは現在の立場で何ができるかを考えるのに役立ちました。

(日本GE株式会社 久富修平さん 東京校2011年卒)

ストラテジック・インプリメンテーションや変革のリーダーシップでの学びにより、変革をする際の粘りと適切な論点の作り方、ファシリテーションを適切にできた。

(Microsoft Corporation 各務茂雄さん 東京校2012年卒)

起業すると経営者は孤独な環境に身を投じることになりましたが、そんなときに人的ネットワークが有ることであまり危惧せずチャレンジできていると思います。いざとなったらネットワークに相談したり、悩みを打ち明けたりすることが出来ると思います。特に互援ネットの存在は大きいと思います。

(Emotional Brains株式会社 代表取締役社長 横田洋一さん 東京校2012年卒)

GMBA*のメンバーは前向きな人ばかりのため、そのプラスのエネルギーに常に刺激を受けています。また卒業後の互援ネットを通じて、定期的に自分に刺激を入れられること、また、いざという時に頼ることのできる仲間がいる安心感は精神衛生上非常に大きな意味を持っています。

(味の素株式会社 アミノ酸部マーケティンググループ 課長 江藤宜史さん 大阪校2011年卒)

・起業時に先輩社長からアドバイスを頂きました。⇒大阪のクラブ活動である「経営者クラブ」のメンバーから起業前にたくさんアドバイスを頂きました。それによって経営陣のガバナンスが効き、もめることなく会社経営ができています。

・お客様の紹介⇒法人向けの営業では様々なご紹介を頂きました。

(株式会社i-plug 代表取締役社長 中野智哉さん 大阪校2012年卒)

グロービスの全科目にいえることだが、「独りの力で学べるものは一科目もない」と考える。正解のないものを仲間達と共に考え、気づき合い、時には衝突しながら答えを導き出していく過程があったからこそ「自信」というものが身についていくと知ることができた。

(ワカセイコミュニケーションズ株式会社 代表取締役 二宮歌浩さん 名古屋校2010年卒)

起業するときに同じ志をもつメンバーが集い立ち上げる事ができた。また、それを様々な形で応援してくれるネットワークができた。

(公益社団法人国際人材革新機構 CEO 樋口公人さん 東京校2012年卒)

人生においてぶれずに生きていける強さを身に付けられた。

(ダイドードリンコ株式会社 広報部 正本肇さん 大阪校2012年卒)

志系の科目で、自分は何をしたいのか、を考えることができたのが非常に有益だった。自分自身の心への問いかけ、これまでの人生の振り返り、倫理についての洞察、他受講生の考え方に触れることができたこと、クラスや各種セミナーで日本のリーダーに触れることができたことで、自分の考えを強化することができ、とても役立った。

(Tさん 東京校2012年卒)

能力開発、人的ネットワークの構築、志の醸成というグロービスが大切にしているものが実現し、それぞれのキャリアや業務にプラスの影響を与えているという実感が多く寄せられた。

志を持つ事ができた事。経営学を身に着ける事ができたこと。極めて良質な人的ネットワークを作る事ができた事。
(Sさん 名古屋校2012年卒)

・実践的なビジネススキルを短期間で習得できた場・プログラムをやり切れた(修了した)ことによって社会人として揺るぎない自信を作ることができた場
(Kさん 東京校2011年卒)

一個人として、またビジネスパーソンとして成長するきっかけを与えてくれた場所。「人として如何に生きるか」という人生の本質を知らしめてくれた。
(MXモバイルリング株式会社 モバイル第2事業本部、法人事業本部 常務取締役 大橋歳幸さん 東京校2005年卒)

年齢的には遅かったのかも知れないが、自分でも気づいてなかった自分の可能性を知ることができる機会であったと思う。入学していなければ、少なくとも今のような実質NO2として広い範囲で経営を任されていることはなかったと断言できる。例え任されても抱え切れなかったという意味も含めて。
(Hさん 大阪校2009年卒)

リーダーシップをとる上で必要な考え方、知識、気づきを与えてくれた時間であり場であったと思います。GMBA*で知り合った仲間は現在においても利害関係無しで話ができる自分にとっては学生時代の友人以上に貴重な存在です。
(Tさん 大阪校2006年卒)

私にとってGMBA*プログラムは、講師陣、共に学ぶ仲間達から多くの刺激を得た「志醸成の場」でした。熱意ある講師陣の経営に関する話、深い問い、共に学ぶ仲間達が語る夢、実際の活躍ぶりはいつも私の心を揺さぶりました。これらの刺激により、自分が「やりたいこと」「できること」「役に立つこと」を繰り返し、繰り返し考えるようになりました。深く悩むこともありましたが、今はこの繰り返し考える、悩むというプロセスに意味があったと思っています。
(ロパテックジャパン株式会社 代表取締役 山本唯志さん 大阪校2007年卒)

人生を変えてくれました。よく、MBAを学んで何の役に立ちましたか？とか、何が変わりましたか？などと聞かれる事が多いのですが、私の場合、MBAを学んだ事よりも、「グロービスで学んだ」事の方が重要です。グロービスでの学びは私の人間形成の場であり時間でした。この経験がなければ、おそらく私は今よりも、つまらない人間になっていたと確信します。
(梶原圭三さん 名古屋校2010年卒)

知識・スキルだけでなく、当校プログラムの特徴である、人間力、信念を高める、社会性、可能性を信じるなど、ビジネスリーダーとして生きる上での姿勢、自分の理解、視座の高まりなど内的成長に言及した内容も多かった。

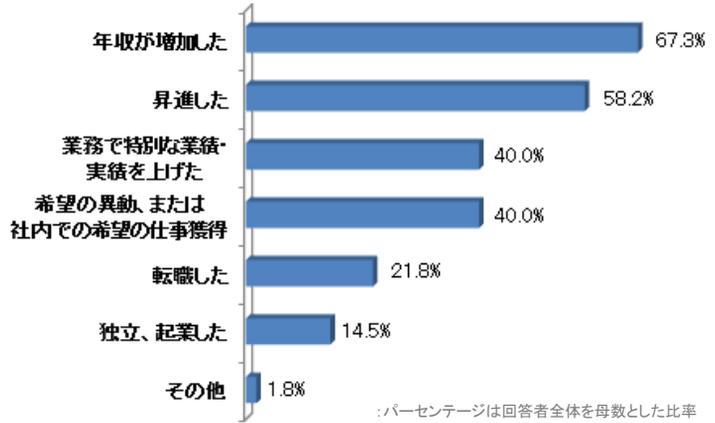
1. 卒業後のキャリアの変化は？

20代集計

● 処遇・キャリア上の変化



● 良い変化があった方の回答内訳（複数回答可）

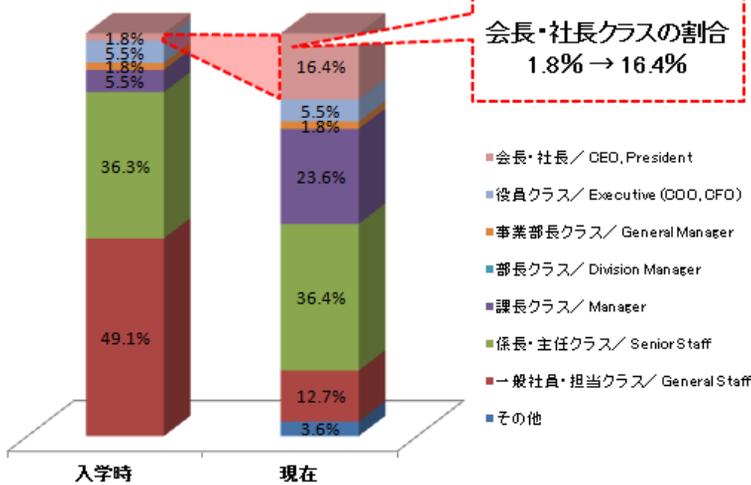


卒業生のうち入学時点で20代だった方の、94.5%が何らかのポジティブな変化を経験されている。昇進や年収増の実現、異動や転職、起業の実現など多くの詳細項目において全体を上回る良い結果となった。

2. 年収、役職の変化は？

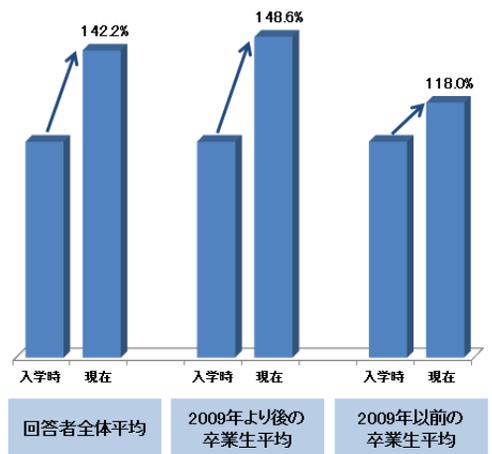
20代集計

● 入学時の役職と現在の役職の変化



入学時と比べ、総じてより上位の役職クラスの比率が高くなっているが特に一般社員クラスが減って課長クラスが増えたこと、会長・社長クラスの割合は1.8%から16.4%に上昇。各企業において若いビジネスリーダーとして、活躍されている様子が伺える。

● 入学時の年収と現在の年収の変化率



：有効回答から算出 / 入学時の年収を100%とする

入学時点で20代だった方の年収は回答者平均で42.2%上昇し、この項目についても全体を大きく上回った。特に20代で学ばれる方が増えてきた「2009年より後」の卒業生においては、48.6%の上昇率で目覚ましい変化と活躍の様子が伺える。

3. グロービスのMBAのキャリア変化への関与は？

20代集計



キャリア上のポジティブな変化が多く見られたが、その変化は、グロービスのMBAで学んだことが関係していると答えた人の割合も高く、「大きく関係している」「どちらかといえば関係している」の合計が92.8%となった。

4. 卒業生の生の声から見る具体的な変化は？

具体的なキャリア変化は？

20代集計

任される案件の規模や難易度が大きく上がったことで、様々な経験を積むことができ、結果として、リーダーの役割を与えられるようになった

(日本ユニシス株式会社 戦略事業企画部 廣幡泰道さん 東京校2010年卒)

入学当時はメーカーの研究開発部門に在籍していましたが、GMBA*での学びを活かし、他のメーカーの企画職、そして現在の経営コンサルティングの仕事へとキャリアチェンジしています。

(Uさん 東京校2012年卒)

事業部長から指名されて、大きなプロジェクトの担当になった。結果、成果をあげることができた。

(Nさん 名古屋校2011年卒)

グロービス在学中に2回の転職を経験し、今サイバーエージェントという会社の100%子会社で新規事業の立ち上げ(創業8か月目)に取締役として従事

(株式会社サイバーエージェント・クラウドファンディング(サイバーエージェントから出向) 取締役 木内文昭さん 東京校2011年卒)

社内のマーケティングプロジェクトに抜擢され、そのまま新設のマーケティング部門の立ち上げに参加した。

(NTTアドバンステクノロジー株式会社 西川裕也さん 東京校2012年)

担当者からリーダーへの変化、また大きなプロジェクトへの参画や経営メンバーへの就任など飛躍的にキャリアを進化させているコメントが目立った。

グロービスのMBAの何が役立ったのか？

20代集計

クリティカル・シンキングおよび、人、物、金に関する基礎クラスの内容が大いに役立っている。専門性の高い分野は各分野のプロと協働作業を行うが、プロとの会話がまったく問題なく行えるうえ、意思疎通も早い。こちらの考えを伝える際も、自分の引き出しが増えているので非常に学んだことが役立っている。

(株式会社I'm.p 執行役員 松井雄也さん 東京校2010年卒)

学んだ授業や科目は企業内の変革のために必要な経営者の視点、また各部署の視点で考え具体策を立案し実行できた。また美容サービス業界の変革にも大きく役立っている。業界の変革には製造、流通、サービス、出版と違う業種が存在するがそれぞれの経営課題や具体的施策を支援することで業界変革のベクトル、考え方を統一する事が実現できた。

(ヘンケルジャパン株式会社 シュワルツコフプロフェッショナル事業本部 マネジャー 金山宇伴さん 東京校2011年卒)

海外経験のある人や外資系の会社で働く人との議論や経験談を聞くこと、会社員経験の豊富な皆さんからの示唆、自分の考え方や視野の広がり、感度アップのすべて役に立っています。

(積水化学工業株式会社 市川聖子さん 大阪校2012年卒)

仕事で困ったとき、ちょっと聞きたい時などにすぐ聞けるプロフェッショナルがたくさんいたり、同じグロービス卒業生ということで連携がスムーズになったりということは大変ありがたく役に立っています。

(株式会社サイバーエージェント・クラウドファンディング(サイバーエージェントから出向) 取締役 木内文昭さん 東京校2011年卒)

1. クラスでご一緒させて頂いた皆さんと卒業後も定期的な勉強会や懇親会を行っており、その仲間と接点を持つことで、日々の業務と違う視点で考える機会や日々のモチベーションに繋がっている

2. 卒業後の互援ネットの仲間と定期的に会合することで、「1」同様の効果があることに加え、より自己開示することで内省が進むと共に視座が高まる(一人で考えて複雑にしていたことを一歩引くことでシンプルに考え、解決に繋がる)

(Hさん 東京校2011年卒)

ビジネス面で相互にメリットを生む有機的な協力関係を築くことができ、またビジネス・プライベート問わず生涯に渡り本音で相談できるコミュニティとして役立っている。

(ソニー株式会社 メディアソリューション営業1部 シニアセールスマネージャー 酒井大輔さん 東京校2012年卒)

夢を実現したいと思えるようになり、それに向けて行動するようになった。

(Terrace Mile/宮崎県産業振興機構 生駒祐一さん 東京校2010年卒)

・短期の仕事の成果(仕事の責任が増える、年収が上がる)ではなく、自分が、人生の時間をかけて何をやりたいのか?というテーマを在学中に問う事ができ、卒業後、そのアクションを実行に移すことが出来ました。

(藤田大洋さん 東京校2012年卒)

希望のキャリアや成果を挙げるにあたり、グロービスから得られたことをいづれも余すことなく活用いただいている様子が寄せられた。

個別のテクニカルなスキルやフレームワークというよりも、問題の捉え方、事象の構造化、分析等、どのビジネス、どの職種でも基盤となる部分を養うことができた。基本的にどんな職種やどんな仕事になっても(この基盤の上に必要な知識を乗せればよいという意味で)、「何とかなる」と思えるようになった。

(日本ユニシス株式会社 戦略事業企画部 廣幡泰道さん 東京校2010年卒)

人生を大きく変える1歩であった。お金と時間をかけて自分自身に投資した以上の出会い、経験ができたと思っている。

(株式会社I'm.p 執行役員 松井雄也さん 東京校2010年卒)

様々なバックグラウンドの方と会うことで、自分のやりたいことを見つけられる場所

(エムスリー株式会社 コンシューママーケティンググループ マーケティングプロデューサー 熊野整さん 東京校2011年卒)

自分の“志”を見つけ、またその“志”を成し遂げるための具体的プランや実行力を修得できる人生のプログラム

(ヘンケルジャパン株式会社 シュワルツコフプロフェッショナル事業本部 マネジャー 金山宇伴さん 東京校2011年卒)

異業種コミュニケーションを通じた「広い視野」を得る為の場だった。また仕事と学業の両立はそれなりにタフだと感じる部分はあったものの、それをやりきる事で、ある程度の事なら苦にならないようにはなった。MBAを学ぶという事以上に、友人や仕事・人生の先輩である教授の方々から学べたものが、一番の価値だったと感じる。

(はさん 東京校2009年卒)

自らの新たな側面に気付いた、価値観を知れた、やりたいことが定まったなど内省の場・自己認識を深める場としての価値について多く言及していただいた。

*…GMBAとは、グロービス・オリジナルMBAプログラム(GDBA:グロービス経営大学院前身プログラム)とグロービス経営大学院によるMBAプログラムの総称です。

<調査概要>

■調査実施日(回答可能期間):2013年12月24日～2014年2月3日

■対象者:グロービスオリジナルMBAプログラム(グロービス経営大学院前身プログラム)、およびグロービス経営大学院を2012年3月までに卒業した方全員

■調査方法:インターネットによるアンケート形式

■配信数と回答率:配信数(対象者数)695、回答363(回答率52.2%)

■集計N数 全体集計N=363/20代集計N=55